



計画書の構成

Chapter 1 はじめに

Section 1：第3次菊川市総合計画策定の趣旨
Section 2：計画の構成・期間
Section 3：菊川市を取り巻く環境

Chapter 2 基本構想

Section 1：まちの将来像
Section 2：目標人口
Section 3：将来の都市構造
Section 4：政策の大綱

Chapter 3 魅力を高める基本目標

Section 1：総論
Section 2：魅力を高める基本目標別の取組

Chapter 4 第3期菊川市まち・ひと・しごと創生人口ビジョン&総合戦略

Section 1：人口ビジョン
Section 2：総合戦略

<ポイント> 総合計画と同じ指標で一体的な進捗管理！

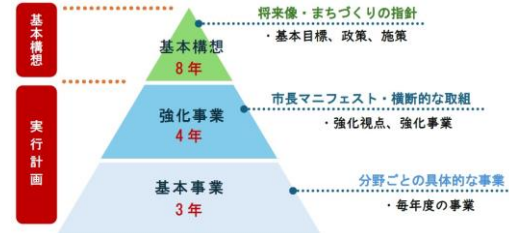
Chapter 5 参考資料

Chapter 1：はじめに【計画書 P1～】

① 計画の構成・期間【計画書 P3～】

■体系構造

総合計画は、今後の市政運営の基本的な指針となるものであり、菊川市の最上位計画です。菊川市総合計画は、菊川市総合計画条例（平成26年菊川市条例第16号）第2条の規定により、「基本構想」「実行計画」をもって構成しています。



■計画期間

基本構想

目指すべき将来像やまちづくりの指針などを示すもので、計画期間を令和8年度～令和15年度（8年間）とします。

実行計画

市長が掲げるマニフェストや社会情勢の変化を踏まえた重点的に取り組むべき事業を反映させた強化事業は、市長任期を踏まえた4年間とし、基本事業は3年間の毎年度見直し（ローリング）をしていきます。

■人口ビジョン・総合戦略との一体化

総合計画と人口ビジョン・総合戦略は、人口課題や地方創生といった共通する課題が多く、一貫して取り組む必要があるため、計画を一体化し、市民の皆さんにとって分かりやすい形で策定します。



<ポイント> 全国初の「こども・わかもの宣言」自治体としてアンケートやワークショップを通じて

② 菊川市を取り巻く環境【計画書 P6～】

中高生も計画策定に参加！

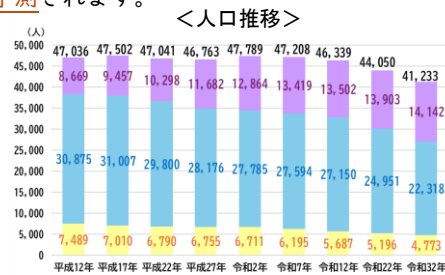
■社会情勢

- SDGsは令和12年に最終年を迎えますが、「持続可能性」の概念等は地方自治体にとって必要不可欠な理念であり、今後もSDGsを積極的に取り入れていくことが求められています。
- 誰もが自分らしく生き生きと暮らせる多様性を尊重する共生社会の実現が求められています。
- 近年、AI、IoTや5G（6G/Beyond 5G）次世代移動通信システムといったデジタル技術の進化が急速に進んでいます。
- 令和5年2月に「ゼロカーボンシティ宣言」をし、市民、事業者と一体で二酸化炭素排出量の実質ゼロに取り組んでいます。



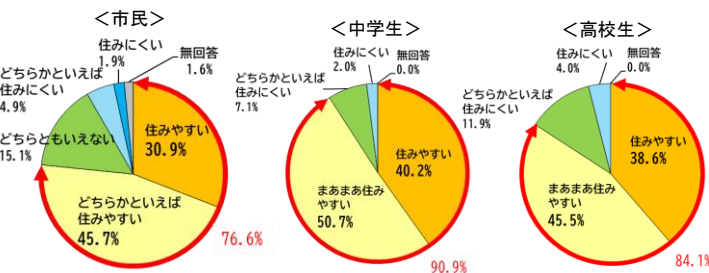
■現況・特徴

- 人口については令和2年に増加したものの、令和2年以降は年々人口減少することが予測されます。
- 就業人口をみると第1次・第2次産業における就業者数が減少しています。
- 地震については震度7が想定されていますが、津波の危険性は想定されていません。



■市民意識

- 市民の7割、中学生の9割、高校生の8割以上が「住みやすい・まあまあ住みやすい」と回答しており、その理由の多くが「自然環境がよい」と回答しています。



■市民・企業からの提案

<ポイント> 市民・企業・行政による協働・共創！

- 市民団体等**
 - 空き家、空き地などを使いたい人にまわせる仕組みをつくってみてはどうか。
 - 事業引継ぎについてのマッチングを実施してはどうか。
- 高校生**
 - 地域の行事を若い人達で考えるような体制をつくってみてはどうか。
 - 保護者同士の交流ができる児童館を増やし、児童館の魅力も発信してはどうか。
- 企業 × 行政**
 - 公園遊具の設置費や管理費をクラウドファンディングにより募るというのはいかがでしょうか。
 - 市内企業への従事希望者を増やすため、教育ローンやカーローンの金利へ、補助金を出してはどうか。

まちづくりの課題

- ①人口減少・少子高齢化の進行
- ②安全安心な暮らしへの対応
- ③誰もが活躍できるまちづくり
- ④持続可能な社会の構築
- ⑤地域産業の拡大と魅力あるまちづくり

Chapter 2：基本構想【計画書 P42～54】

① 基本理念

平成18年に制定された「菊川市民憲章」で掲げられている条文や「市民意識調査」で回答があった魅力や目指すべきまちのイメージにおいて、まちづくりへの想いは、合併時から現在も引き継がれていることから、今後も平成17年合併時の理念を受け継ぐため、第3次菊川市総合計画でも、引き続き第1次・第2次総合計画のまちづくりの基本理念を継承していきます。



② 将来像

誰もが夢叶う
幸せ創生都市“菊川”

人口減少や不安定な地域経済、頻発する自然災害など、多くの課題に対して柔軟に適応し、持続的なまちづくりに取り組むとともに、菊川市の大きな魅力である“みどり”あふれる自然など次世代に引き継ぐべき素晴らしい環境と菊川市のもつポテンシャル（可能性）を引き出し、魅力ある暮らしを市民と行政が協力して創ること、市民の皆さんや市に関わる人たち一人ひとり、誰もが夢叶い、幸せを創り生み出すまちを実現していきます。そして、その幸せがこの先も続き、広がり、実感できる都市へ発展していくことを目指していきます。

④ 第3次総計の目標人口（令和15年）【計画書 P46～】

国立社会保障人口問題研究所（社人研）が令和5年に公表した菊川市の将来推計人口は、令和42年（2060年）に38,037人となることが予測されています。



子育て世帯の経済的支援や子どもを希望する夫婦への妊活支援のほか、良好な住環境の整備やUターンへの支援、首都圏・中京圏からの移住の促進などの人口課題への対策を講じることで本計画の目標年次である令和15年における目標人口を45,800人とします。



③ 魅力を高める基本目標

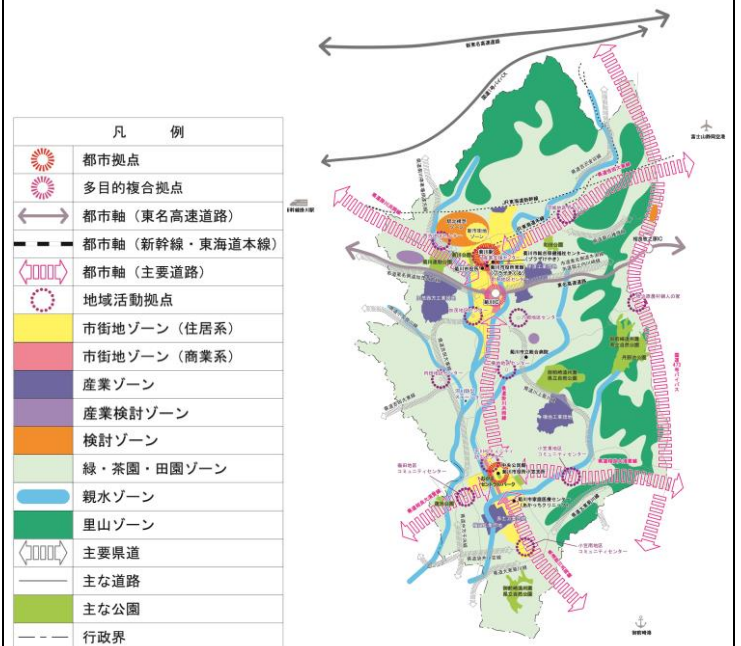
第3次菊川市総合計画の基本目標は、菊川市の魅力を高めるものであることから名称は「魅力を高める基本目標」とします。将来像の実現にむけて、市民意識調査の「菊川市の魅力」で市民の皆さんから回答があったキーワードをもとに「次世代 Next Generation」「安心 Peace」「幸福 Happiness」「快適 Comfort」「躍動 Activation」と設定しました。

<ポイント> 市民の皆さんが考える菊川市の魅力を高めていきます！



⑤ 将来の都市構造【計画書 P48～】

第3次菊川市総合計画における目指す都市のかたちとして、菊川市の持つ特性や地域資源を活かし、少子高齢化などにもなう人口減少などの人口課題に対応した都市づくりを進めていきます。また、脱炭素社会の実現やデジタル・トランスフォーメーション（DX）の推進、SDGsの達成を新たな都市づくりの視点として捉え、次世代に引き継ぐ持続可能な都市づくりや頻発する自然災害に対し、市民が安全で安心して暮らせる都市づくりを進めていきます。



誰もが夢叶う 幸せ創生都市

きくがわ
“菊川”

Chapter 3：魅力を高める基本目標【計画書 P55～】

<ポイント> より分かりやすい計画とするため「主な取組事業」を新たに掲載！

魅力目標	政策	施策
Next Generation ①次世代	① みんなが助け合い、支え合って子どもを産み育てるまちづくり ◎	① 教育・保育サービスの充実に取り組みます ② 質の高い幼児教育・保育を提供します ◎ ③ 安心安全な子育て環境を整備します ◎ ④ すべての子どもの育ちを支えます ◎
	② 親と子が健やかに成長できるまちづくり	① 親子の健やかな成長を切れ目なく支援します ◎ ② 安心安全に妊娠・出産できる環境を提供します ③ 子どもの成長に合わせた発達支援に取り組みます ◎
	③ 安全・安心な教育環境で、魅力ある学びを実現するまちづくり ◎	① 学校施設を適正に維持管理及び改修更新を行い、安全安心な教育環境に努めます ◎ ② 安全・安心な教育環境整備と学校振興による学びの質の向上を推進します ◎ ③ デジタル学習基盤を活用した主体的で深い学びの実現に努めます ◎ ④ 安全でおいしい給食を安定的に提供します
	④ 子どもの「生きる力」を育むまちづくり	① 多様な子どもたちの学びを支えるインクルーシブな教育振興に努めます ◎ ② コミュニティ・スクールを核とした地域連携型小中一貫教育を推進します ◎
	⑤ 市民一人ひとりが心豊かで充実した人生を送ることができるまちづくり ◎	① 地域で子どもを守り育てる活動を推進します ◎ ② 家庭の教育力向上に取り組みます
Peace ②安心	① 災害への対応力を高めるまちづくり ◎	① 災害に強いまちをつくります ② 地域防災力の充実・強化を図ります ◎ ③ 地域と人のつながりを守る活動を推進します ◎ ④ 避難情報の適切な伝達と避難体制の強化を図ります
	② 消防力を高めるまちづくり	① 消防活動のための基盤整備を進めます ◎ ② 消防職員の活動能力向上に努めます ◎ ③ 消防団の入団促進・活動支援に努めます ◎ ④ 市民の防火意識の高揚と応急手当の普及啓発に努めます ◎
Happiness ③幸福	① 適度な運動や正しい食生活でみんなが健康なまちづくり	① 健康に対する意識の向上と啓発に努めます ◎ ② 生活習慣病やがんの予防を推進します ◎ ③ こころの健康づくりを推進します ◎ ④ 高齢者などの感染症予防を推進します ◎
	② 高齢者が元気にいきいきと暮らせるまちづくり	① 高齢者の介護予防と生きがいづくりを進めます ② 地域包括ケアシステムを推進します ◎
	③ 地域の幸せを互いに創り、支え合うまちづくり ◎	① 誰もが幸せを感じる地域づくりのため、市民の福祉活動を支援します ◎ ② 誰もが安心して地域で暮らせるように、地域福祉の担い手を育成・支援します ◎ ③ 地域のなかで自立した生活を目指す人を応援します ◎
	④ 障がいのある人もない人も共に暮らせるまちづくり ◎	① 障がいのある人の自立した生活を支援し、笑顔と未来をつくります ◎
	⑤ 入院から在宅まで安心して医療を受けることができるまちづくり	① つなぐ医療を推進します ◎ ② 菊川市立総合病院の機能を充実します ③ 家庭医の育成と定着を推進します ④ 関係機関等と連携して地域医療の充実を図ります ◎
	⑥ 市民一人ひとりが自ら学び、地域とともに文化を継承し、発展させるまちづくり ◎	① 文化活動の振興を図ります ◎ ② 歴史・文化遺産の保護と継承に努めます ◎ ③ 文化を引き継ぐ人材の育成・環境づくりを推進します ◎ ④ 読書活動を推進し、読書を身近なものにします ◎
	⑦ 生活のなかにスポーツの楽しみと活力があるまちづくり ◎	① 誰もがスポーツに触れ合う機会を創出します ◎ ② スポーツ活動の場と環境の充実を図ります ◎ ③ スポーツ団体・スポーツ活動を支援します ◎

主な取組事業（例）

★きこも相談事業

…妊娠期から子育て期のさまざまな不安や悩みに対応。きこも家庭センターを中核とした相談支援体制の充実。

<ポイント> 切れ目ない子育て世帯を支援！

★きくすく妊活サポート事業・不育症治療費助成事業

…妊娠を希望する夫婦などの経済的負担を軽減するため、治療に要した費用を助成。

<ポイント> “全国トップレベル”の支援！

★虹の架け橋教育業務委託事業

…日本語指導が必要な外国人児童生徒の日本語初期支援をする「虹の架け橋教育」の委託・運営。

★中学生ふるさと未来塾

…中学生に市内企業・団体で働くことの良さを知ってもらう機会を創出。

<ポイント> 郷土愛を醸成！

★菊川水系流域治水プロジェクト

…大雨などの異常気象により頻発化・激甚化する水害などに対応。

<ポイント> 災害に強いまちづくり！

★各種防災訓練

…地区の各種防災組織と連携した訓練や大規模災害に備えた受援体制強化を考慮した訓練を実施。

★救急講習会・応急手当の普及

…e-ラーニングの活用や親子で参加できる救急講習会の開催、応急手当法の習得者の増加。

★出張健康相談事業

…身近なところで自分の健康についての意識づけなどにつながるよう、「茶っと！出張健康チェック」を実施。

★総合検診事業

…健康寿命の延伸におけ、生活習慣病などの早期発見と早期治療につながるよう総合検診の実施及び受診勧奨。

<ポイント> お達者に暮らせる環境づくり！

★在宅医療・介護連携推進事業

…菊川病院内に連携支援窓口を設置し、切れ目ない在宅医療と介護サービスの提供にむけ、相談対応。

<ポイント> 地域医療の推進！

★市民後見人養成講座

…近隣市と協力して地域福祉の担い手を育成・支援及び活用を推進。

★図書館資料収集事業

…魅力のある資料や電子書籍を活用して誰でも利用できる図書環境を提供。

★生涯スポーツ推進事業

…市民の健康維持に加え、体力づくりや生きがいづくりにつなげるため、軽スポーツなどの教室を開催。

魅力目標	政策	施策
Comfort ④快適	① 交通安全・防犯の意識が高いまちづくり ◎	① 交通事故に遭わない、起こさせないための交通安全対策に取り組みます ◎ ② 交通安全施設を整備し、安全性向上を図ります ◎ ③ 犯罪をさせない、抑止力の高い地域社会づくりに努めます ◎
	② みどり豊かな自然や住みよい環境を未来へつなぐまちづくり ◎	① カーボンニュートラル（脱炭素）・ネイチャーポジティブ（自然再興）を推進します ◎ ② サーキュラーエコノミー（循環経済）を推進します ◎ ③ 水質浄化・生活環境の改善を進めます
	③ 魅力ある居住環境で暮らせるまちづくり ◎	① 駅周辺の居心地の良いまちづくりを進めます ◎ ② 人や暮らしを支えるみちづくりを進めます ◎ ③ 親しみやすい公園の整備を進めます ◎ ④ 地域を支える交通ネットワークの維持に努めます ◎ ⑤ 橋梁や道路施設を適正に維持管理し、快適な道路環境を保ちます ◎ ⑥ 空き家や市営住宅の既存住宅ストックを有効に活用します ◎
	④ 安全かつ安心な上水道を安定して届けるまちづくり ◎	① 安定した水資源の確保と安全・安心な水質管理体制の構築を図ります ◎ ② 安定して供給できる管路の整備を進めます ◎ ③ 水道施設の計画的かつ適正な管理及び整備を進めます ◎ ④ 安定財源の確保、広域連携による健全な事業経営を継続します ◎
Activation ⑤躍動	⑤ 個々人の違いが尊重され、受け入れられるまちづくり ◎	① 多様性を認め合い、個性や能力が十分に発揮できるまちづくりに取り組みます ◎ ② 誰もが安心していきいきと暮らせる多文化共生社会の推進を図ります ◎ ③ 人権擁護活動を推進します
	⑥ 効果的・効率的な行財政運営のまちづくり ◎	① 行政のプロフェッショナルとして機能する組織を構築します ◎ ② デジタル技術を活用して市民サービスの向上や効率的な行政運営を推進します ◎ ③ 健全で安定した財政運営を構築します ④ 広域連携で地域の活力と幸せの実現を推進します ◎
	① 消費者が安心して暮らせるまちづくり	① 多様化する消費者被害の拡大防止に努めます ◎ ② 消費生活センターの機能を強化し、相談体制の充実に努めます ◎
	② 地域産業の成長による持続可能なまちづくり ◎	① 年齢やライフスタイルに応じたきめ細やかな就労支援に努めます ◎ ② 挑戦する事業者を応援します ◎ ③ 地域を支える市内企業の成長支援と新規企業の獲得に努めます ◎
	③ 「農業 DX」による農業振興と次世代農業モデルを推進するまちづくり ◎	① 菊川型農業モデルの確立に取り組みます ◎ ② 経営感覚に優れた担い手の確保と育成を図ります ③ 農業経営基盤の強化を促進します ④ 地域計画に基づき農地の集積・集約を促進します ◎ ⑤ 農業生産基盤の整備と維持管理を行います
	④ 活力と魅力のある茶のまちづくり	① 活力ある儲かる茶業の振興を推進します ◎ ② 海外に向けた菊川茶の消費拡大を図ります ◎ ③ 茶文化を継承します
	⑤ 人が訪れたい魅力あふれるまちづくり ◎	① 市民と協力して市の魅力を発信します ◎ ② マスコットキャラクターを活用して菊川市の認知度向上を図ります ◎ ③ 周辺地域と広域連携して交流人口の増加を図ります ◎
	⑥ 市民と行政が共に創る未来のまちづくり ◎	① 活気ある元気なまち、住みやすいまちのために活動する市民や若者、団体を支援します ◎ ② 地域の発展を促進するために市政情報を共有します ◎ ③ 人、文化の交流や分野を超えたつながりをまちの魅力向上に活かします ◎
	⑦ 人が集まり、住み続けたいまちづくり ◎	① 市の魅力を積極的に発信しその魅力を届けます ◎ ② 移住・定住につながるアプローチづくりを進めます ◎

主な取組事業（例）

★地球温暖化対策事業

…ゼロカーボンシティ実現にむけ、小学生むけの環境教育の実施、太陽光発電システムなどの設置を補助など。

★製品プラスチック分別回収

…容器包装プラスチックに加え、製品プラスチックの分別回収を開始。

<ポイント> 循環経済の推進！

★駅北整備事業

…駅北側地区の新たなまちづくりの検討、駅周辺に賑わいを生み出すための検討。

<ポイント> 駅北地域の開発推進！

★市営住宅の長寿命化事業

…市営住宅の適切な維持・管理と効率的な改修により居住性を向上。

<ポイント> 移住者の呼び込み！

★外国人相談窓口設置事業

…外国人住民の生活上の相談に多言語で対応し、関係機関への取次などを行う外国人相談窓口の設置。

★情報システム運用事業

…市民サービスの向上などを推進するため、各種業務のデジタル化と新たなデジタル技術の研究・活用。

<ポイント> デジタル技術の活用！

★自主財源の確保

…ふるさと納税や企業版ふるさと納税、クラウドファンディングの活用。タイムリーで分かりやすい情報発信。

<ポイント> 新たな発想と共感！

★創業・事業承継等支援事業

…創業及び事業承継などの経営相談窓口の設置や各種セミナーなどの実施。スタートアップの誘致と成長支援。

<ポイント> 産業発展・スタートアップ支援！

★地域特産物推奨事業

…地域特産物として推奨する農作物に対する生産費用の支援。

<ポイント> 儲かる農業モデルの確立！

★有機認証取得支援事業・地理的表示（GI）関連事業

…海外販路拡大におけ、有機茶の生産拡大のため有機認証取得の支援。GI深蒸し菊川茶の国内外PR。

<ポイント> 茶業のグローバル化！

★賑わいづくり研究事業

…「市民の力による賑わいの創出」を目指し、賑わいづくり研究会を開催。

<ポイント> 多様で楽しい菊川！

★移住就業支援金

…首都圏から移住した人を対象に支援金を支給。

<ポイント> 定住人口の増加へ！

強化視点 【計画書 P60～】



<ポイント> 「総合戦略」に位置付け特に強化！

① 人口ビジョン【計画書 P118～】

■人口ビジョンの概要【計画書 P118～】

菊川市人口ビジョンは、市における人口の現状を分析し、現状分析で把握した課題や、市民の皆さんの結婚・出産・子育てや、定住に関する意識・希望などを踏まえ、目指すべき将来の方向を提示するとともに、自然動態や社会動態の菊川市の将来人口の展望を示すものです。また、人口ビジョンの対象期間は令和42年（2060年）までとします。

■人口分析【計画書 P119～】

人口ピラミッド：視点①②③④⑤

人口ピラミッドは今後、年少人口（0～14歳）及び生産年齢人口（15～64歳）は小さくなり、老年人口（65歳以上）は大きくなると推測されています。

年齢階層別転入転出状況：視点②④

男性は40代と60歳以上を除き転出超過、女性は10代未満、40代及び60歳以上を除き転出超過となっており、20代で最も転出超過となっています。若年層の女性は特に多く転出しています。

人口増減率推移：視点①②⑤

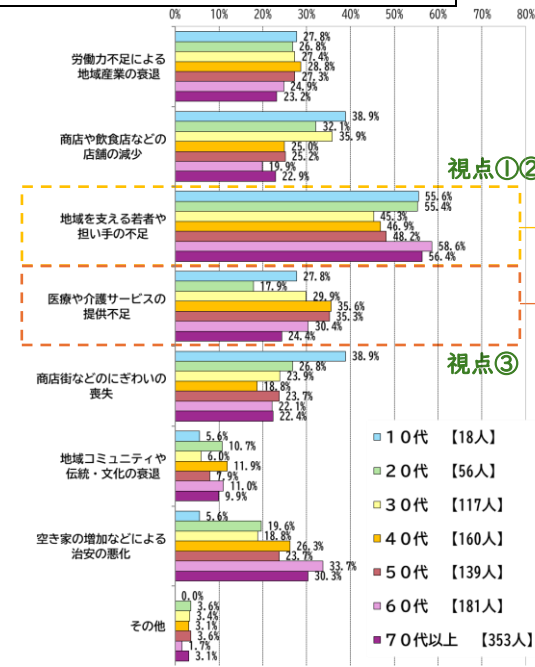
総人口における令和2年からの人口増減率をみると令和12年には▲3.03%（46,339人）減少し、令和22年には▲7.82%（44,050人）、令和32年には▲13.72%（41,233人）と減少傾向が続きますが、静岡県や全国に比べて減少傾向は緩やかになっています。

外国人人口と日本人人口の推移：視点⑥

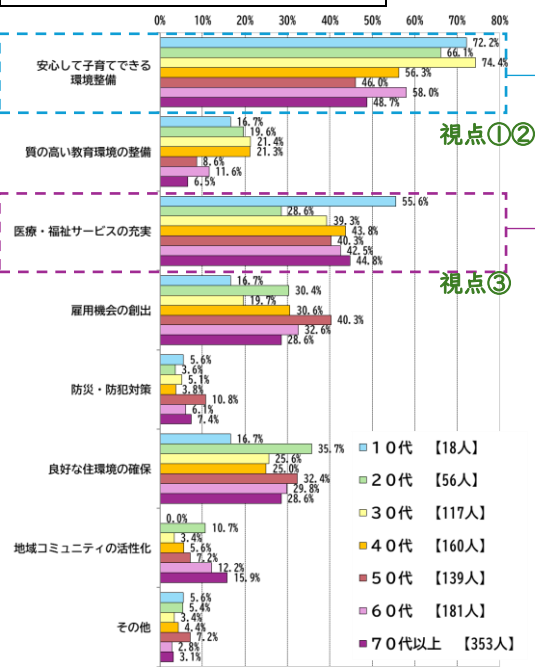
総人口のうち外国人人口が約8%で、生産年齢人口（15～64歳）の10.1%を占めており、平成30年度から令和5年度にかけて、外国人人口は増加し、日本人人口は減少しています。

■市民意識調査結果【計画書 P32～】

人口減少が与える影響で深刻だと思うこと



人口減少へ取り組むべき施策・対策



② 目指すべき将来の方向性【計画書 P125～】

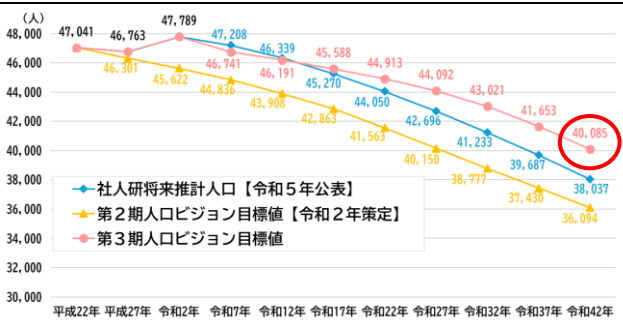
緩和策	人口減少を可能な限り緩和するまちづくり
視点①	出生率の低減を緩和し、出生数の減少を抑える
視点②	移動率を改善し、人口を増やす

適応策	人口課題に対する持続的なまちづくり
視点③	増加する65歳以上の老年人口への対応
視点④	減少する年少人口（0～14歳）・生産年齢人口（15～64歳）への対応
視点⑤	減少傾向が予測される将来推計人口への対応
視点⑥	増加する外国人との共生 <ポイント> 外国人人口比率が高く、多文化共生を推進してきた菊川市ならではの視点！

③ 第3期人口ビジョンの目標人口(令和42年・2060年)【計画書 P126～】

第3期人口ビジョンの目標年次である令和42年（2060年）については、第2期人口ビジョンでは36,094人を目指していましたが、令和5年公表の社人研の将来推計人口で38,037人と減少数が約2,000人改善される結果となりました。そのため、令和5年公表の社人研の将来推計人口をもとに、自然動態は出生率の低減を緩和し出生数の減少を抑え、社会動態は移動率を改善し人口を増やすことで、第3期人口ビジョンの目標年次である令和42年（2060年）の目標人口を40,000人とします。

<ポイント> 第2期人口ビジョンから令和42年の目標人口を約4,000人増に設定！



④ 総合戦略（計画期間：令和8年度から令和11年度までの4年間）【計画書 P133～】

基本目標	基本施策	取組の方向性	主な事業（例）
【緩和】 人口減少を可能な限り緩和するまちづくり	【自然動態】 出生率の低減を緩和し、出生数の減少を抑える	① 子育て世帯への経済的支援 ② 子どもを希望する夫婦などへの妊活支援 ③ 出産・子育ての安心につながる環境整備 ④ 思春期初期からの妊娠・出産のための健康づくり（プレコンセプションケア） ⑤ 子育て世帯が気軽に相談できる体制の構築 ⑥ 婚活支援（出会いの機会の創出） ⑦ 働き方などの雇用環境の改善 ⑧ 地域医療支援体制の充実 ⑨ 男女共同参画の推進	★ 不妊症治療及び不育症治療への助成 …妊娠を希望する多くの夫婦などが子どもを授かることができるよう支援。 ★ 思春期の健康教育に関する講座の実施 …若い世代から自身のライフプランや健康管理を考える機会づくり。 ★ 「ふじのくに出会いサポートセンター」への登録支援 …婚活支援サイトへの登録者の増加に向けた支援・周知。 ★ 事業所に向けた男女共同参画への意識啓発 …ワークライフバランスが実現された環境づくりに向けた支援を実施。
	【社会動態】 移動率を改善し、人口を増やす	① キャリアアップに繋がる企業誘致・働き方などの雇用環境の改善 ② 良好な住環境の整備 ③ 郷土愛（シビックプライド）の醸成 ④ Uターンへの支援（子育てしながらでも誰もが活躍できる家庭・職場・地域の実現のための意識啓発） ⑤ 市内企業への就職を見据えた各種支援 ⑥ 首都圏・中京圏からの移住の促進	★ J R 菊川駅周辺の整備・掛川浜岡線バイパスの整備 …「菊川市に住み続けたい、住んでみたい」と思ってもらえるような住環境を整備。 ★ 高校生まちづくりプレゼンテーション大会の実施 …市内の高校に通う高校生が菊川市に愛着を持ち、定着してもらえるような環境づくり。 ★ 市内企業見学バスツアーの実施 …市内企業への関心を高め、就職の促進。 ★ 移住就業支援金・移住希望者を対象とした菊川案内ツアー …首都圏や中京圏をターゲットに、移住・定住に繋がる取組の推進。
【適応】 人口課題に対する持続的なまち	増加する老年人口への対応	① 若い世代からの健康づくりへの支援 ② 高齢者施策の充実 ③ 高齢者を中心とした予防救急などの啓発・広報の強化 ④ 高齢者の交通手段の確保	★ 避難行動要支援者個別避難計画の作成推進 …個別避難計画の作成を進めるとともに、地域と要支援者をつなぐ共助の取組を地域の自主防災会などと連携して推進。
	減少する年少人口・生産年齢人口への対応	① Uターンへの支援やIターンへの支援による労働力の確保・企業DXやスマート農業による効率化・省力化の推進 ② 減少する就学世代への対応	★ 市からのお知らせなどの多言語対応 …自治会活動など誰もが地域の担い手として活躍できる環境づくりと日常生活に不自由さを感じさせない取組の推進。
	減少傾向が予測される将来推計人口への対応	① 複数のつながりを活かした地域における防災活動の継続・要支援者支援体制の検討 ② 常備消防（消防本部）と非常備消防（消防団）の消防力を考慮した消防体制の検討	
	増加する外国人との共生	① 多文化共生の推進 ② 地域の担い手（地域活動などの担い手としての外国人との共生）	